

吾が聯合会執行部は、七年十二月二十日に開かれたる同盟中央委員会に決定せられたるインフレ政策に對抗する價銀三割値上の斗争の指令に基き、價銀値上斗争同盟を組織し、各産業団体、大阪府市に價上要求の申請書を提出し、其斗争を、他の部門との吸力にこつて、果敢に行い来たつた。

其の結果として、列表に表れらるごとく、この斗争を計画的に開始した以後の斗争は、斗争開始以後の 仲参加人員 名に比して、 仲 名の驚ろくべき増加と、結果に於ては、僅か二件の考慮なる解決をなしたのみで、全体に、三割乃至一割の値上を獲得し、ことが出来たのである。

二、に見逃してならないことは、今日の政策は、軍事インフレであつたことのため、其の價上斗争も、産業別に従つた各組合の交渉の上より見るときに、金屬労働者を組織せし金屬労働組合、並に運輸産業労働者を組織せる運輸労働組合に其の大半を占めておるのであつて、鐵物労働組合は、其の特種なる産業の性質より考ふるに、一ヶ年間の試みになしたる賃銀値上の斗争は、これを直ちにインフレによる賃金値上の斗争とは言ふことが出来ないであつて、むしろ、インフレによる原料高製品安の結果として現れる労働賃銀の値下の逆襲に抗したる一ヶ年の後半の價下反對の斗争こそ、インフレ斗争の性質を持つものであると云ふことが出来るであらう。

日本紡織労働大阪支隊においては、其の組織の、資本家の強力に比して、微弱なること及び、日印條約破棄によつて、紡績産業の將來は廢成東切られたことによつて、紡績産業の収益の激増、労働條件の程度の劣悪なるに、はらず、價上斗争の充分なる効果は挙げ得なかつた。又、一般産業労働組合、泉州労働組合に於ては、其の組合が異種産業労働者組織であること、

インフレインフレによつて、及つて一時悪しき打撃、或は支那貿易の排日貨による減収等を受ける産業等の労働者の組織を企むことのため、價上斗争の全体的效果を見ることが出来た。大阪都徒、大阪電燈の西組合は、八年二月二十五日、大阪府市に對して賃銀値上の申請書を提出、價上斗争の基礎を漸次固めつ、あり、又、日幣斗争としては、特種なる積積斗争の形式をもつて、又、大阪都徒に於ては、共済組合員大會等を組織することによつて、都徒に於ては公休三日間、都徒に於ては防疫斗争、共済組合の部分的改善等々较多の効果を収めつ、ある。尚特筆すべきは、大阪化学一般産業労働組合全隊同盟に於ては、其斗争を大阪に限ることなく、京都に、神戸に、名古屋に展開し、全一資本に對する共同する斗争によつて、良き成果を収め来たつたことである。

以上の、争議部としての斗争を要約すれば、本年度の争議は、昨年度に於ける守勢的斗争より、攻勢的斗争へと移行し、一方最小の犠牲を以て最大の効果を収むる方針を採り来たつたがために、ストライキに入らずして賃銀値上、待遇改善等を争ひ取つたことは、この争議方針が正しくあつたことを示してゐる。

然らば来るべき一ヶ年は、如何なる推移を来すであらうか。一般情勢報告に述べたる如く、在野資本主義各國の市場競争の激化に力め、高率関税障壁の増進による輸出貿易の減退の結果は、程度の差こそ別れ、再び資本主義の現水を見るであらう。國內的には、インフレインフレの激甚的逆行によつて、農業インフレとしての形態が現れ、従つて農産物の騰貴が生ずるであらう。

このことよりして、吾々労働者階級は、再び價下、解雇の嵐の中を、さし、農産品の騰貴によつて、生活の窮乏はより加るであらう。吾々はこのことを認識し、労働者階級の生活を守つ